

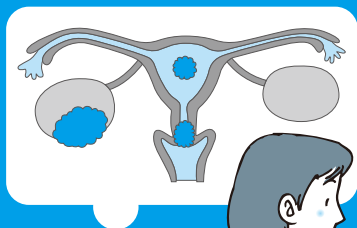
白 い ま ど

MAY
2016年
5月1日発行
No.431

5

特集 がんに克つ! ⑤ 婦人科がん P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 がん診療支援センター P-5
- 診療を支えるスペシャリスト
がん化学療法看護認定看護師 P-6



病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人聖隷福祉事業団

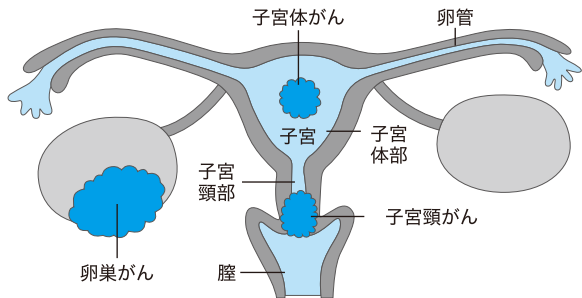
総合病院 聖隷浜松病院

がんに克つ!
5

婦人科がん

日本人の2人に1人が、一生のうち一度はなるといわれている『がん』。シリーズ「がんに克つ!」では、日本人がかかりやすいがんを中心に、その特徴・最新治療・予防法などを紹介します。

早期診断で大切な子宮・卵巣を残しましょう!
ご自身と大切な未来の家族のために



女 性が一生涯で子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がんにかかる確率は1%~2%です。決して婦人科がんは多くありませんが、生殖年齢(妊娠可能な年齢)の女性が婦人科がんにかかった場合、早期であれば妊孕性温存(妊孕可能状態にとどめる)治療が可能です。進行した状態では子宮・卵巣の摘出が必要となり妊娠ができなくなってしまう。

女性が一生涯においてがん罹患・死亡する確率

(2013年・2011年のデータをもとに算出)

部 位	何人に一人が罹患(%)	何人に一人が死亡(%)
全がん	2人(46%)	6人(16%)
乳 房	12人(9%)	70人(1%)
子宮頸部	58人(2%)	340人(0.3%)
子宮体部	74人(1%)	432人(0.2%)
卵 巣	87人(1%)	193人(0.5%)

がん対策情報センターホームページより

最新のデータでは子宮頸がんにかかる平均年齢は低下する一方、初産平均年齢は上昇しています。そのため、妊娠を考えた時、すでに子宮頸がんにかかっている可能性もあります。

▶では、どうしたらよいのでしょうか?

現 在、子宮頸がん予防ワクチンは、いまだ原因がはっきりしない合併症の存在から積極的な接種が推奨されない状況です。子宮頸がんの検診受診率は30%前後と低迷しており、生殖年齢女性の受診率はさらに低率です。子宮頸がんは検診の有効性が確立されていますので、早期診断ができれば、大きな手術をせずに治療できるからです。検診の受診をお勧めします。

また卵巣がんは診断がつけにくく、進行がんで見つかることが多いため進行する可能性が高いがんです。治療としては、手術療法そしてそれに続く抗がん剤を含めた薬物療法です。しかし進行症例では根治は期待できず、再発までの期間を延長するにとどまっています。

▶では、どうしたらよいのでしょうか？

残 念ながら有効な卵巣がんの検診方法はありませんが、卵巣がんになりやすい方の特徴は分かっています。子宮内膜症性の卵巣病変を有している方(約1%が卵巣がんを発症)、また卵巣がんや乳がんに罹ったご家族がいる方に可能性があります。このようなリスクのある方は一度、産婦人科を受診してみてもいいでしょうか。

また卵巣腫瘍は良性・悪性(がん)関係なくおなかの中で最も大きくなる腫瘍のひとつです。おなかだけが不自然に大きくなってきた場合、痛みの有無にかかわらず病院を受診してください。

婦人科がんの発症リスク因子

	子宮頸がん	子宮体がん	卵巣がん
明確な発がん原因	HPV (ヒトパピローマウイルス)感染	リンチ症候群*	遺伝性卵巣がん
肥満	—	○	△
ホルモン治療	—	卵胞ホルモンのみ補充	妊娠に至らない不妊治療(排卵誘発)
出産回数	多産	未経産	未経産
その他	喫煙	高血圧・糖尿病	子宮内膜症との関連性

*リンチ症候群: 家系内に大腸がん、子宮体がん、胃がん、胆のうがん、腎盂・尿管がん、卵巣がんや小腸がんなどの様々ながんを発症
 ※長期にわたるビル内服は、卵巣がん発症リスクを減少させるといわれている

当院婦人科は紹介予約制となっていますので、紹介状をご用意の上、予約をお取りください。

文責: 婦人科部長 安達 博

インフォメーション

昨年秋リニューアル! 見やすくなった
病院ホームページをご紹介します!

ポイント①
 目的の情報を探しやすいよう、サイト内の情報を分類しています。

- 外来受診、入院・お見舞いについて知りたい
 ▶ 「外来受診」、「入院・お見舞い」
- どんな診療科があるの?
 ▶ 「診療科・センター・部門」

ポイント②
 注目! 情報を集めました。

- 病院の様子を知りたい
 ▶ 「病院ブログ」「産科日記」

ポイント③
 病院のお知らせ、イベント情報など、随時更新しています!

▶ 病院ホームページ(スマートフォンにも対応しています。)
<http://www.seirei.or.jp/hamamatsu/>
 聖隷浜松病院



2016年7月上旬
レストラン、カフェがオープンします!

場所 B棟地下1階(売店横)
 ※エレベーター1、2番で地下1階までお降りください。



新任
医師紹介



産婦人科
 まつもと みなこ
松本 美奈子
 香川大学(1995年卒)
 ※2016年4月1日着任

がん診療支援センター

総力を挙げてがん診療を支援しています

当センターは、『地域の人々が安心してがん診療をうけられる環境を整える』を使命に活動しています。当院は「がん診療連携拠点病院」に指定されており、質の高いがん診療を行っています。また、総合病院の強みを活かし、心疾患・糖尿病・透析中など、合併症のあるがん患者さんにも、その分野の専門内科などと協力して治療を行うことができます。がん診療には、治療だけでなく、「予防・診断・緩和ケア*・医療相談・退院支援」などがあります。各々の部門が連携して切れ目なく対応し、一人一人の患者さんにとって、よりよいがん診療をうけることができるよう橋渡しを行っているのが当センターです。最新医療も取り入れ、地域と連携しながら病院の総力を挙げてがん診療をうけることができる環境を整えています。

***緩和ケア**…患者さんやご家族のつらさを和らげ、より豊かな人生を送れるように支えていく医療(ケア)



文責：がん診療支援センター長 中山 理

◀よりよいがん診療をうけていただけるように定期的に協議しています。



がん化学療法 看護認定看護師

患者さんに寄り添いながらサポート!



一般的に抗がん剤とよばれる化学療法薬には多くの種類があり、副作用は薬によって異なります。また、出現状況にも個人差があります。私たちががん化学療法認定看護師は、医師や薬剤師と連携を取りながら、患者さんが安全かつ少しでも軽い副作用で治療をうけていただけるように支援をしています。

治療前には直接患者さんと面会し、これから起こるであろう副作用とそれに伴う日常生活上の注意点を説明し、治療をスムーズに開始出来るようにサポートします。また、治療中も、患者さんのご要望や生活上の困りごとを伺い、安心して治療を続けていただけるように努めています。

化学療法に関する不安や疑問、副作用などによる生活の困りごとがありましたら、いつでも化学療法室看護師にお声かけください。

文責：通院治療看護課 齋藤 佳代(写真左端)



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,400円(税込)を別途ご負担いただいています。

当院は、地域医療支援病院として急性期医療を担い、「かかりつけ医(診療所等)」と役割を分担する病診連携を推進しています。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

また予約時には、症状や診療科の確認等が必要となることがあります。原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ **地域医療連絡室(JUNC)** ☎053-474-8801
(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがありますのでお控えください。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話が繋がりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ **外来受付センター** ☎053-474-0100 (月～金曜9:00～16:45)

面会の方へ

面会時間…(月～土曜) 14:00～20:00、(日曜・祝日) 10:00～20:00

- 小児科病棟の面会者はC棟1階で手続きをお願いいたします。
- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢



社会福祉法人聖隷福祉事業団

総合病院 **聖隷浜松病院**

ジョイント・コミッション・インターナショナル認定
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222
発行責任者 病院長 鳥居 裕一